

## 12 月 14 日 : ボラタイルな動きの中で上昇

ベトナム株は上昇、警戒感の中でボラタイルな展開となった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.28% 高の 1,050.43 ポイントで取引を終えた。

出来高は 7.9 億株で売買代金にして 13.7 兆ドンであった。

252 銘柄が上昇したのに対して 161 銘柄が下落した。

VN30 指数採用銘柄では、13 銘柄が上昇し、13 銘柄が下落していた。

同指数は、0.02% 安の 1,056.17 ポイントで取引を終えていた。

VN30 指数採用銘柄では、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、BIDV 銀行 (BID)、ペトロベトナムガス (GAS)、ホアファットグループ (HPG)、ノバランド不動産 (NVL)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、サコムバンク (STB) といった銘柄が上昇した。

一方、下落したのは、ビンホームズ (VHM)、ベティンバンク (CTG)、ファットダット不動産 (PDR)、SSI 証券 (SSI)、FPT (FPT)、バオベトホールディングス (BVH)、マサングループ (MSN)、TP バンク (TPB)、ビンググループ (VIC)、ビナミルク (VNM) などであった。

エネルギー関連は大きく上昇し相場を支えた。

セクター別では、17 セクターが上昇、卸売り、保険、証券、小売、ヘルスケア、石油ガス、銀行、建設資材、運輸、水産加工などが上昇した。

一方、不動産、IT、農業、飲食料品などが下落した。

外国人投資家は買い越した。昨日の買い越しで 18 営業日連続の買い越しとなった。ビンホームズとノバランドに買いが集まっていた。

ハノイ取引所の HN X 指数は 0.18% 安の 213.21 ポイントで取引を終えた。

出来高は 8,500 万株、売買代金は 1.15 兆ドンであった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。